



話題の広場 ぷらす+

長年の活躍に敬意を 岩清水選手へ花束贈呈

市の名誉市民である岩清水梓さんの選手引退に係る花束贈呈セレモニーが6月13日、国立岩手山青少年交流の家で開催されました。

市出身の岩清水さんは、幼少期からサッカーに励み、日テレ・東京ヴェルディベレーザの選手として20年以上の長きにわたり第一線で活躍。日本女子代表「なでしこジャパン」の一員としても2011年のFIFA女子ワールドカップ優勝や、2012年ロンドンオリンピック銀メダル獲得など、数々の輝かしい功績を残しました。

市長からあいさつとともに花束が贈呈されると、岩清水さんは「滝沢の皆さんは私の個人サポーターだとずっと思っていて、いつもパワーをもらっていました。これからは子どもたちと直接触れ合いながらサッカーの魅力を伝えていきたいので、ぜひ滝沢の子どもたちとも交流したいです」と笑顔で話しました。



寄贈いただいたヤマユリ

ペンだこ

■本年も大坪昇さんの厩舎で育てているヤマユリの一部を寄贈いただきました。ヤマユリは「市の花」で、開花すると甘い香りがします。市役所の玄関前に展示していた際に訪れた皆さんは、立ち止まってその香りに引き寄せられている様子でした。凛と咲くその様子を見ていると心が安らぎますね。(角掛)

■皆さん、サッカーワールドカップは見ましたか？朝方の試合が多く、いつもより早くアラームをセットした人も多いのではないのでしょうか。私も眠い目をこすりながら観戦し、少し寝不足の日々が続きました。寝不足になりながらも、世界の熱いプレーに朝から元気をもらい、サッカーの面白さを改めて実感する大会でした。(帷子)